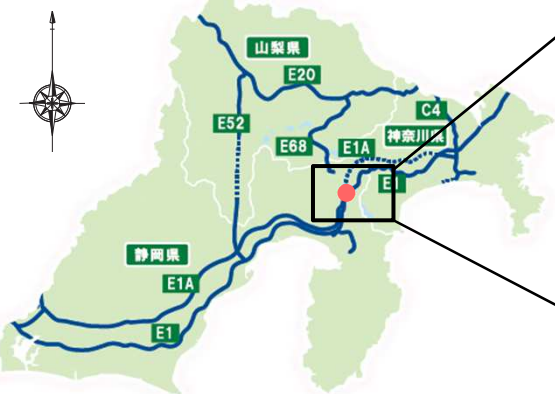
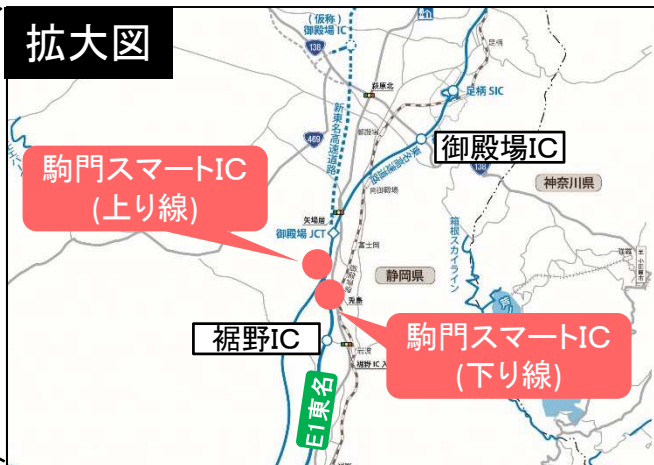


○東名高速道路駒門スマートICの開通により、高速道路へのアクセス性が向上し、観光・物流・医療等の様々な面において、地域経済の発展に寄与することが期待されます。

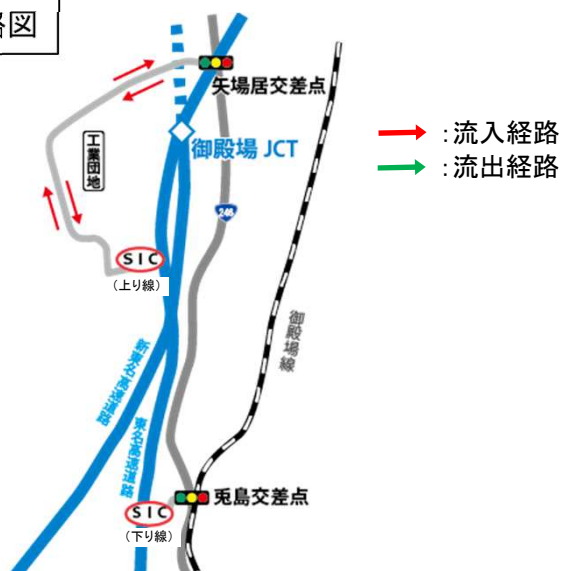
位置図



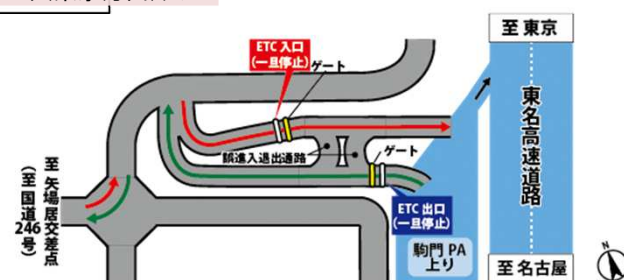
拡大図



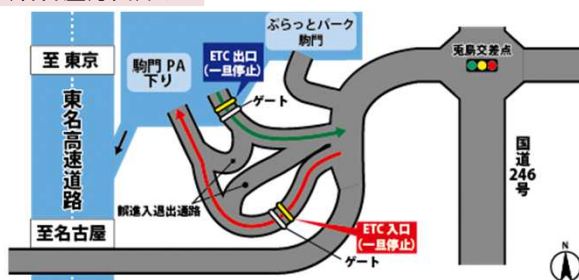
経路図



上り(東京方面)入口



下り(名古屋方面)入口



完成イメージ



【利用時間】 24時間利用可能

【出入方向】 全方向に利用可能
(東京方面、名古屋方面)

【対象車種】 ETC車載器を搭載した下記の車種

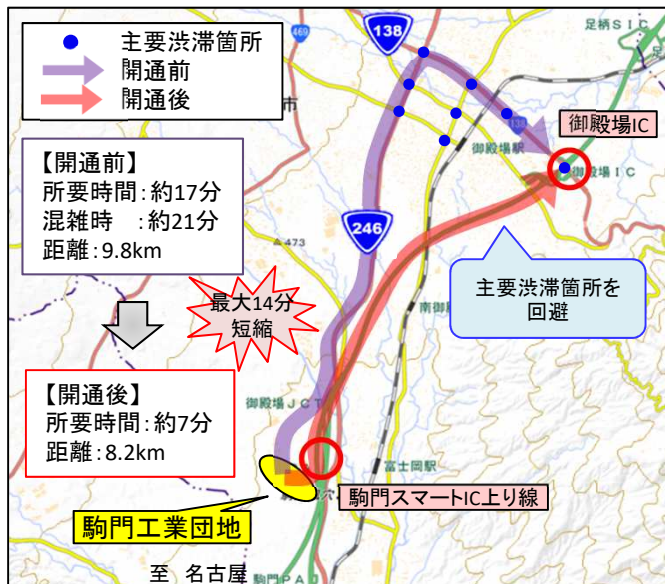
(軽自動車等、普通車、中型車、大型車、特大車)

* 通行可の対象車長:L=16.5m以下

- 駒門スマートIC開通により、主要渋滞箇所の回避が可能となり、高速道路までのアクセス時間が東京方面で最大約14分、名古屋方面で最大約7分短縮されます。
- 移動時間の短縮や業務の効率化など、様々な期待の声が寄せられています。

■工業団地から高速道路までの所要時間

◆東京方面



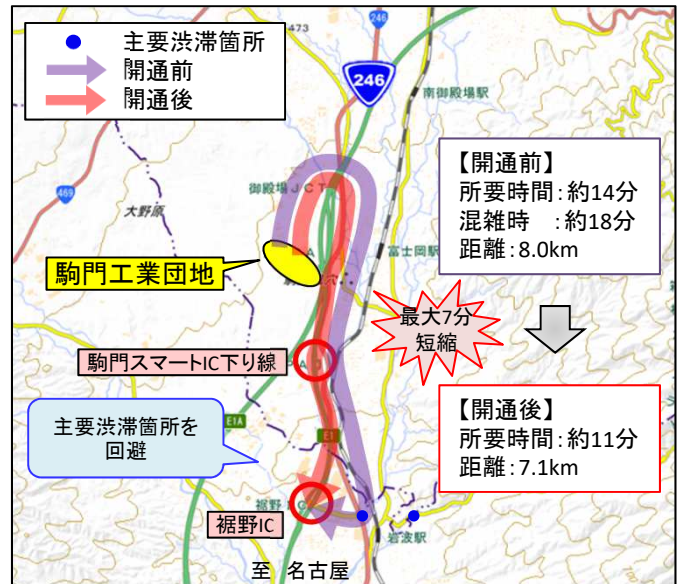
【開通前経路】

駒門工業団地→国道246号→国道138号→御殿場IC

【開通後経路】

駒門工業団地→駒門スマートIC(上り)→東名高速道路→御殿場IC

◆名古屋方面



【開通前経路】

駒門工業団地→国道246号→裾野IC

【開通後経路】

駒門工業団地→国道246号→駒門スマートIC(下り)→東名高速道路→裾野IC

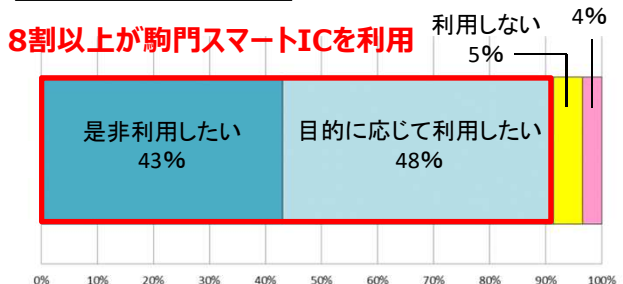
所要時間: R1.10.3実施の走行時間調査結果(11時台) 国道・県道以外 30km/h、東名高速道路100km/hを用いて算出

混雑時: R1.10.3実施の走行時間調査結果(8時台) 国道・県道以外 30km/h、東名高速道路100km/hを用いて算出

主要渋滞箇所: 国土交通省中部地方整備局がR1.9に公表

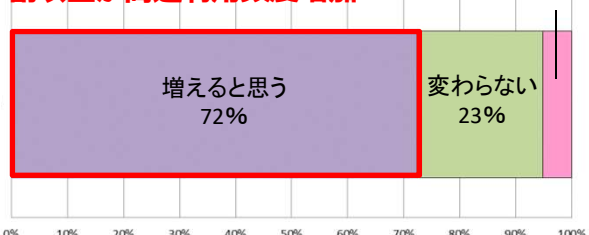
■周辺立地企業のスマートICへの期待

スマートICの利用意向



スマートIC整備による高速利用頻度変化

7割以上が高速利用頻度増加



ー各企業のコメントー

・製造業を営んでおり、主に岐阜県から材料等を搬入し、埼玉県に製品を搬出しています。現在最寄の御殿場ICまで20~30分を要していますが、駒門スマートICが開通すれば5分未満で高速を利用することができ、移動時間の短縮が図られます。

・現在御殿場ICを利用しています。ICが遠く、さらに渋滞等で移動時間にばらつきが発生しています。駒門スマートICが開通すれば5分未満で高速が利用可能となり、業務の効率化が図られることを期待しています。

・通勤に裾野ICを利用する従業員が多くいます。現在ICから会社まで10~15分程度かかりますが、駒門スマートICを利用すれば5~10分程度となり、通勤時間が短縮します。

出典: R1.10.31 企業アンケート結果(58社回答)

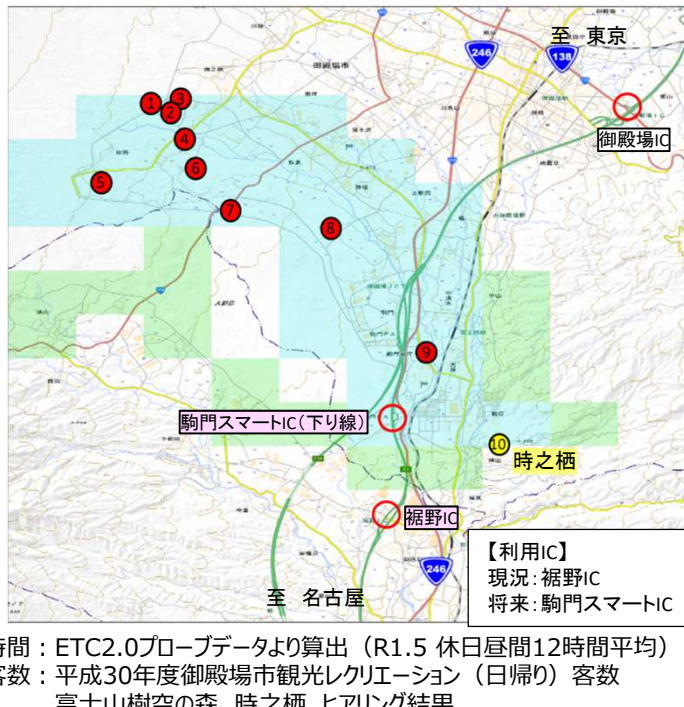
- 駒門スマートICを利用することで御殿場市内の観光施設へのアクセスが向上します。
○観光事業者からは、名古屋方面からのアクセス向上や立ち寄り客の増加などに期待の
声[※]が寄せられています。

■観光施設へのアクセス向上

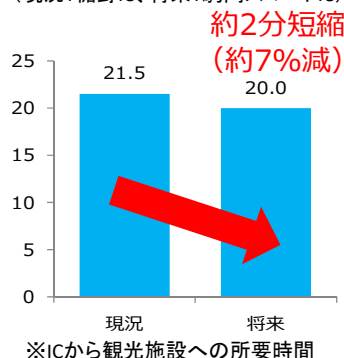
◆駒門スマートIC(上り)開通により時間短縮するエリア
(観光施設からICへの所要時間)



◆駒門スマートIC(下り)開通により時間短縮するエリア
(観光施設からICへの所要時間)



◆② 富士山樹空の森
(現況：裾野IC、将来：駒門スマートIC)



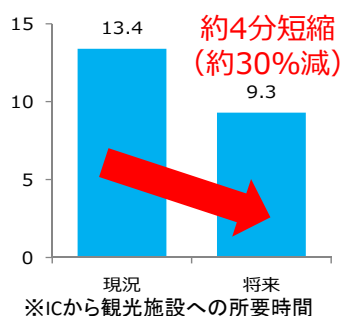
富士山樹空の森 (ヒアリング実施日：R1.11.1)

当施設は公園施設で、年間を通して企画展や自衛隊ふれあい祭りなど様々なイベントを実施しています。
現在は関東方面からのお客様が多いですが、駒門SICが開通すれば名古屋方面からのアクセスが非常に良くなり、そちらからの集客にも期待ができます。
また駒門スマートICが山中湖方面に繋がる団地間連絡道路に接続することで、山中湖方面に抜けやすくなるため、そういったお客様が施設に立ち寄ってくれることに期待しています。



出典：所要時間はETC2.0プローブデータより算出 (R1.5 休日昼間12時間平均)
(名古屋方面からアクセス、流出IC 現況：裾野IC、将来：駒門スマートIC)

◆⑩ 時之栖
(現況：裾野IC、将来：駒門スマートIC)



時之栖 (ヒアリング実施日：R1.11.5)

当施設はリゾート施設です。毎年夏と冬にイルミネーションを開催しており、多くのお客様に楽しんでいただいています。
駒門スマートICが開通すれば東京方面からのアクセスがしやすくなり、案内がしやすくなります。また、スマートICを降りてすぐのため、立ち寄ってくれる方が増えることに期待しています。
駒門スマートIC(下り線)のそばにはサッカーグラウンドを5面運営しており、大会や合宿時のアクセスがしやすくなります。

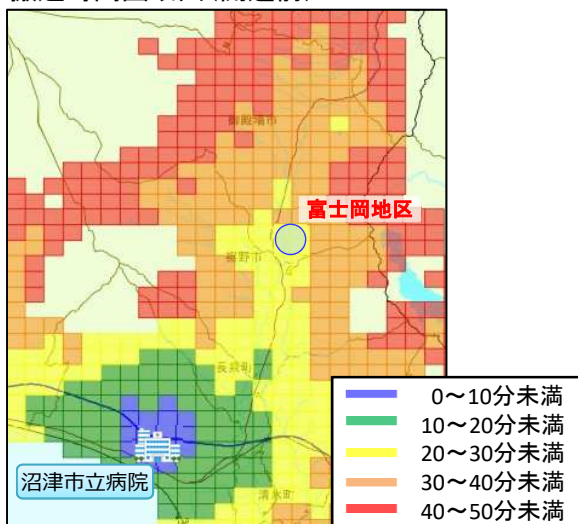


出典：所要時間はETC2.0プローブデータより算出 (R1.5 休日昼間12時間平均)
(東京方面からアクセス、流出IC 現況：裾野IC、将来：駒門スマートIC)

- 富士岡地区から第3次救急医療施設である沼津市立病院への搬送時間が約21分から約17分に短縮します。
- 沼津市立病院に10分台で搬送可能な範囲の拡大により、重篤患者の救命率向上が期待されます。

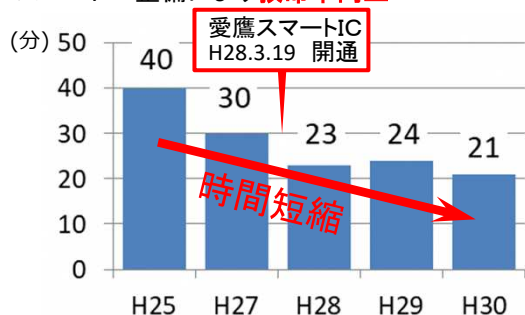
■ 救急医療施設への搬送時間短縮

搬送時間圏域図(開通前)



出典: NITAS(全国総合交通分析システム)

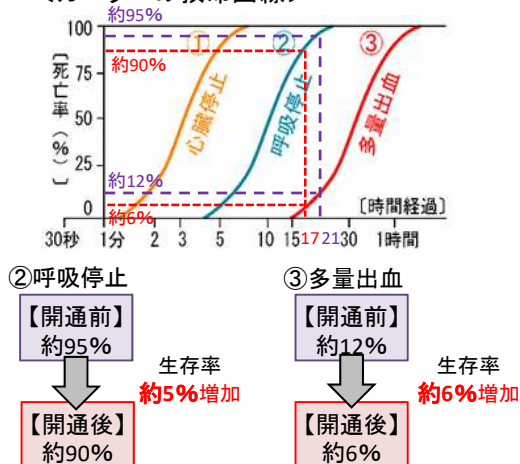
<富士岡地区から沼津市立病院までの平均搬送時間>
スマートIC整備により救命率向上



出典: 御殿場消防署データ

■ 時間短縮による生存率の増加

<カーラーの救命曲線>



【所要時間算出方法】

開通前: 御殿場消防署ヒアリング結果

(富士岡地区→裾野IC→愛鷹スマートIC→沼津市立病院)

開通後: 法定速度を用いて算出

(富士岡地区→駒門スマートIC→愛鷹スマートIC→沼津市立病院)

御殿場消防署

—消防署コメント(R1.9.17)—

富士岡地区の方を緊急搬送する場合、H20頃から第3次病院である沼津市立病院に直接搬送することが増えています。この地区から搬送する際は、東名高速の裾野ICを利用しています。駒門スマートICが開通すれば10分台で搬送することが可能となり、救命率向上に繋がります。

また、今までは重症患者を搬送する際は一刻を争うため、できるだけ近くの病院に搬送していましたが、搬送時間の短縮により搬送先に第3次病院を選択することが可能となります。



出典: 御殿場消防署ヒアリング

(4) 災害発生時の避難経路の多重化

別紙5

- 駒門スマートIC開通により、高速道路までのアクセス時間が東京方面で最大約8分、名古屋方面で最大約10分短縮され、大規模災害発生時の災害派遣に対し、速やかに被災地に移動することが可能となります。
- 駒門スマートIC開通により、被災地に移動する経路が多重化されるとともに、災害派遣時の迅速な対応が見込まれることが期待されます。

■駒門駐屯地から高速道路への所要時間

◆東京方面

【開通前】
所要時間：約19分
混雑時：約23分
距離：10.7km



【開通後】
所要時間：約15分
距離：12.1km



◆名古屋方面

【開通前】
所要時間：約11分
混雑時：約17分
距離：5.8km



【開通後】
所要時間：約7分
距離：4.8km



【開通前経路】

駒門駐屯地→県道155号→国道246号→国道138号→御殿場IC

【開通後経路】

駒門駐屯地→県道155号→駒門スマートIC(上り)→東名高速道路→御殿場IC

【開通前経路】

駒門駐屯地→県道155号→県道394号→国道246号→裾野IC

【開通後経路】

駒門駐屯地→県道155号→県道394号→駒門スマートIC(下り)→東名高速道路→裾野IC

所要時間：R1.10.3実施の走行時間調査結果(11時台)

高速道路 100km/h、国道・県道 H27全国道路街路交通情勢調査(非混雑時旅行速度)、その他 30km/h を用いて算出

混雑時：R1.10.3実施の走行時間調査結果(8時台)

高速道路 100km/h、国道・県道 H27全国道路街路交通情勢調査(混雑時旅行速度)、その他 30km/h を用いて算出

主要渋滞箇所：国土交通省中部地方整備局がR1.9に公表

■期待の声

駒門スマートICの開通により、高速道路の利用が便利になり、災害派遣時には迅速な対応が見込まれます



出典：陸上自衛隊第34普通科連隊担当者からのヒアリング (R1.11.15)

1. 通行料金

・区間料金の一例(通常料金)

(距離:km、料金:円)

道路名	IC名	距離	料金				
			軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
東名高速道路	東京	90.8	2,280	2,810	3,340	4,530	7,440
	厚木	55.8	1,370	1,670	1,980	2,660	4,320
	足柄スマート	9.7	370	430	480	600	890
	御殿場	7.1	320	360	400	480	690
	裾野	3.0	230	250	260	300	390
	富士	30.7	830	1,000	1,160	1,540	2,450
	静岡	71.0	1,700	2,090	2,470	3,340	5,450
	浜松	139.2	2,970	3,670	4,370	5,940	9,790
	豊川	173.4	3,520	4,360	5,200	7,090	11,700
	名古屋	229.1	4,390	5,450	6,510	8,890	14,700

・ETC割引の適用について

割引名称	主な内容
深夜割引	0時～4時までの間に対象となる道路を走行。約30%割引。
平日朝夕割引 (後日還元型)	ETCマイレージサービスに事前登録したETCクレジットカード又はETCパーソナルカードを利用し、6時～9時までの間、または、17時～20時までの間に入口または出口料金所を通過。午前、午後それぞれ最初の1回に限り適用。地方部区間最大100km相当分まで最大50%を後日還元。 ※月毎の割引対象となる利用回数に応じ還元率を設定。無料走行分として後日還元。
休日割引	土日祝日の0時～24時の間に対象となる道路を走行。軽自動車等または普通車のみ対象。地方部区間のみ約30%割引

※割引後の料金は四捨五入により10円単位の端数処理を行いますので、割引率が異なる場合があります。
※各割引の適用条件やその他の割引等の詳細については、NEXCO中日本公式Webサイトをご確認ください。

2. スマートIC利用上の注意点

- ・スマートICはETC専用です。必ずETCカードを車載器に挿入して通行してください。
- ・ETCゲートの停止位置で一旦停止してください。
- ・1台ずつ、バーが開閉します。前に車両がいた場合は、前の車両の通過後、開閉バーが閉まったことを確認して停止位置までお進みください。
- ・ETC車載器を搭載していない車両が、誤って進入してしまった場合は、インターフォンで係員にご連絡ください。バックをすることなく安全に戻ることができるようご案内いたします。

